

県営鳴石アパート

水道の水抜き操作方法

- 1、台所・洗面・洗濯・浴室の蛇口を水が少量出るようにしておきます。
(代表箇所のみ表示)



- 2、水抜き操作箇所(下記参照)洗濯機を置く前にあります。



水抜き、湯抜き操作方法(画像参照)

- イ ①のハンドルを時計廻りに廻す。(水抜き)
- ロ ②のハンドルを時計廻りに廻す。(水抜き)
- ハ ③のハンドルを反時計廻りに廻す。(開)
- ニ 室内の蛇口を全て閉める。

- 3、トイレのタンクの水を全部流して空(カラ)にして下さい。
これで水抜き作業は終わりになります。

水、湯を使用する際の操作方法

- ホ 室内の蛇口が全て閉まっている事を確認して下さい。
 - ヘ ③のハンドルを時計廻りに廻す。(閉)
 - ト ②のハンドルを反時計廻りに廻す。(通水)
 - チ ①のハンドルを反時計廻りに廻す。(通水)
- 以上の操作で水の使用が可能になります。

※水を使用する際は蛇口からエアー(空気)が出ますので
少しずつ水を流してください。
また始めのうちは濁った水が出る場合がありますので
少しの時間、水を流してから使用してください。

給湯器の凍結防止について

お住まいのお部屋には、給湯器が設置されております。凍結による故障は自己負担となりますので、先の水抜き操作に加え、以下のことをお守りください。

- ① 冬期間中は、長期不在の場合も、宅内の契約ブレーカーを切らないでください。
また、分電盤内に給湯器及び凍結防止ヒーターの表示があるブレーカーは、絶対に切らないでください。
 - ② パイプシャフト（水道メーターがあるところ）に、凍結防止ヒーターがある場合は、コンセントが差し込まれているか確認し、抜けている場合は差し込んでください。
 - ③ 給湯器のコンセントも抜かないでください。（給湯器本体のヒーターが作動するため）
-
- その他詳細については、各取扱い説明書をご確認ください。
 - 電力の契約解除などを行う際には、事前に住宅センターにもお知らせください。